

# YMSのSpire 夏期講習会は

**オンライン授業** と **対面授業** が選べる!



オンライン授業 自宅での受講イメージ

YMSではZoomを使った  
オンライン授業を配信しています。

パソコンやスマートフォン、タブレット端末があれば、自宅にいながら授業への参加が可能です。

※ 申込時にオンライン授業または対面授業を選択してください。  
※ オンライン授業希望者には別途受講マニュアルを配付いたします。

ご不明点はYMSまでお問い合わせください。

## お申し込みのご案内

### 学費

事務手数料 **6,600円**(税込)  
2回目以降: 1回のお申し込みにつき3,300円(税込)

1講座 **19,360円**(教材費税込)  
1コマ90分×4日間

第1回  
高1 医学部判定テスト  
高2 医学部判定テスト **無料**

■ 受講講座数に関わらず、事務手数料として6,600円(税込)がかかります。2回目以降のお申し込みは事務手数料として3,300円/回(税込)がかかります。

※ 第1回 高1・高2医学部判定テストを除く。

■ 10講座以上お申し込みの場合、受講料が1割引きになります。

■ 第1回 高1・高2医学部判定テストは当日受験のみとなります。後日受験、自宅受験はできません。

■ 各講座お申し込み後のキャンセル・返金等はできませんので、日程をよくご確認の上、お申し込みください。

■ 講座変更の場合は、変更手数料とテキスト代をいただきます。ご了承ください。

### 申込方法

① ホームページの申し込みフォームよりお申し込みください。

② 定員確認後、「受講料のご案内」をメールいたします。受講前にお振り込みください。

③ ご入金確認後、確認メールを送信いたします。

④ お申し込みいただいた各講座のテキストは、ご入金確認後、準備が整い次第、配布いたします。

**申し込み締切**  
各講座の初日開催4日前の17:00

この機会にぜひYMS Spire コースの学習環境を体験してください!



〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-37-14  
TEL 03-3370-0410  
<https://yms.ne.jp/>



医学部現役合格に向かって飛躍の夏

# 夏期講習会

2026

対象 Spire (中3生~高2生)

弱点科目を集中的に勉強したい、部活動と両立して無理なく勉強したい...  
そんな中学生、高校生ならではの様々なニーズにお応えします!

選べる オンライン受講/対面授講



日程	4限 14:15~15:45	5限 16:00~17:30	6限 17:45~19:15		7限 19:30~21:00	
			英語 英文法・語法①(発展)	英語 英文法・語法①(標準)	英語 英文法・語法②(発展)	英語 英文法・語法②(標準)
1 タイム 7/20(月) 7/23(木)			数学 2次関数	数学 図形と方程式		
2 タイム 7/27(月) 7/30(木)		化学 反応速度・化学平衡	数学 三角比と図形	数学 三角関数		
		化学 物質・化学反応式				
3 タイム 8/3(月) 8/6(木)	数学 ハイレベル数学II B	化学 酸塩基反応・酸化還元反応	英語 英文法・語法③(発展)	英語 英文法・語法③(標準)	数学 場合の数	数学 平面ベクトル
4 タイム 8/10(月) 8/13(木)	数学 ハイレベル数学I A	物理 力学①	英語 英文読解①(発展)	英語 英文読解①(標準)	数学 確率	数学 空間ベクトル
		生物 医学部受験攻略演習 ~「わかる」から「解ける」へ~				
5 タイム 8/17(月) 8/20(木)		物理 力学②	数学 整数(数学と人間の活動)	数学 数列		
		生物 医学部最頻出分野攻略 ~免疫~				
6 タイム 8/25(火) 8/28(金)			英語 英文読解②(発展)	英語 英文読解②(標準)	数学 2次曲線	数学 複素数平面

※授業の教室については2F受付前の時間割にてご確認ください。

無料

第1回 高1・高2 医学部判定テスト 2026/8/30(日) 実施

自分の実力を確認し、これからの受験勉強の参考にしましょう!

## YMS Spire コースについて

YMS Spire コースは、通常授業、講習会ともに少人数の授業を展開しています。講師との距離が近く、質問・相談もしやすい環境です。その日の授業で分からなかったことは、その日のうちに解決できます。

全ての講座とも、学年による区分けはしていません。英語・数学の講座の対象学年はあくまでも参考にご覧ください。学校の進度、得意不得意によって、自分に合った受講講座を選択できます。

Spire 数学		
講座名	ターム	内容
2次関数 (数学Ⅰ)	1	2次関数の平方完成から最大値・最小値の場合分けの手順など、将来他の分野でも困らないように基礎を徹底して定着させます。2次関数は医学部入試数学の土台となります。現状で少しでも不安がある人は、ぜひ受講してください。
図形と方程式 (数学Ⅱ)	1	大問での出題率が数学Ⅱの中で最も高い分野であり、短期間の集中的な学習で大幅な得点力アップが望めます。本講座では、これまでの計算では正答し辛い「点と直線の距離の利用」「円束の問題」「領域を用いた問題」などを扱います。なぜ従来の計算ではいけないのか、なぜこの解法が最適なのかといった「解法の選択」についても考察します。
三角関数 (数学Ⅱ)	2	三角関数は入試における最頻出単元と言っても過言ではありません。数学Ⅲにおいても当然のように知識が要求されるため、公式などを手足のように自在に使えるレベルにならなければ、医学部入試は突破できません。本講座で三角関数を深く理解し、確実な得意単元にししましょう。
三角比と図形 (数学Ⅰ)	2	$\sin \theta$ 、 $\cos \theta$ 、 $\tan \theta$ の計算から、正弦定理・余弦定理、三角形の面積公式、内接円の半径の問題を取り扱います。図形の計量問題が苦手な人も、短期間の効率的な学習によって得意分野に変えることができます。「今までより一問多く点をとる」達成感を本講座で体験しましょう。 ※受講前に三角比の定義を確認しておいてください。
ハイレベル数学ⅡB	3	前期『Spire 数学ⅡBC・JK』講座で扱った単元(主に『図形と方程式』『三角関数』『数列』)から実際の入試レベルの問題を扱い、実力を本番レベルまで高め、絶対的な自信をつけてもらうことを目標とします。特に『図形と方程式』と『三角関数』は入試における重要な得点源です。この夏に一気に受験レベルへと飛躍しましょう。
場合の数 (数学A)	3	多くの大学で「合否を分ける一題」として出題されるのが『場合の数・確率』の問題です。「あの問題さえ解けていれば…」と受験生が悔やむことの多い分野であり、医学部入試でも頻出です。漫然と長期間学習しても効果が薄いため、次タームの『確率』講座と合わせて、短期間で集中的かつ効率的に学び、確固たる実力を身につけてください。
平面ベクトル (数学C)	3	大問での出題が多く、合否を左右する重要な分野です。この機会に徹底的に理解・演習し、確実な得点源にしてください。ベクトルが未習、あるいは学習途中という人でも無理なく対応できるよう、基礎事項から丁寧に導入し、入試レベルへと引き上げます。
確率 (数学A)	4	本講座は『場合の数』から続く内容です。確率の問題の約80%は、場合の数の考え方で解くことができます。『場合の数』で学んだ知識の応用方法を学び、確率問題への揺るぎない自信を持ちましょう。『場合の数』講座とセットでの受講を強くおすすめします。意欲的な生徒の挑戦をお待ちしています。
空間ベクトル (数学C)	4	「平面ベクトルは大丈夫だけれど、空間ベクトルになると苦手意識がある…」という人が例年多く見られます。立体は平面図形に比べて視覚化が難しい面はありますが、正しい考え方をしっかりと身につければ、苦手意識はなくなります。本講座をきっかけに、空間ベクトルを得意分野に変えましょう。『平面ベクトル』の基礎知識があれば、空間が未習の人も大歓迎です。
ハイレベル数学ⅠA	4	入試頻出単元である『2次関数』『三角比』『場合の数・確率』から、実際の入試レベルの問題を扱います。本講座を通して、数学Ⅰ・Aの実力を入試レベルまで引き上げることが目標です。現在、数学Ⅱ・B・Cや数学Ⅲの勉強がメインとなっている生徒は、本講座で数学Ⅰ・Aを総復習し、受験に向けて強固な土台を築きましょう。
整数(数学と人間の活動) (数学A)	5	近年の入試において出題比重が高まっている整数問題は、典型問題の解法を習得することで確実に対応できます。一度習っても忘れてしまいがちな分野だからこそ、体系的に学ぶことが非常に重要です。正しい手順で学習すれば必ず成績が上がる分野ですので、未習・既習を問わずぜひチャレンジしてください。
数列 (数学B)	5	医学部入試数学における最頻出分野の一つです。数学Ⅲの極限などへの導入としても密接な関連があり、数列の攻略なくして医学部入試の成功はあり得ません。学校の進度によって未習の人や、苦手意識を持っている人は、この機会にぜひ数列に打ち込んでみてください。
2次曲線 (数学C)	6	2次曲線とは、2次式で表される曲線のことです。入試頻出の「楕円」「双曲線」「放物線」を主に取り扱います。受講にあたっては『三角関数』と『図形と方程式』の履修を前提としますが、これらの前提条件を満たしていれば受講可能です。2次曲線の問題では三角関数や2次方程式の判別式が頻出するため、数学Ⅰ・Ⅱの知識の再定着にも繋がります。
複素数平面 (数学C)	6	複素数平面は、数学Ⅲの微積分と並ぶ入試のメイン単元です。『三角関数』の知識が必須であり、『平面ベクトル』も履修済みであることが望ましいです。覚えるべき知識はそれほど多くなく、数学Ⅱ『複素数と方程式』の延長として捉えて問題ありません。この夏という早い段階で学習を進めることで、全国のライバルに圧倒的な差をつけましょう。

Spire 英語				
講座名	ターム	内容		
英文法・ 語法	発展 (高2生向け)	1	① 四択問題中心	一通り英文法を学んである人向けの講座です。実際の入試問題を題材に、実践力を養成します。
		2	② 書き換え、整序問題中心	
		3	③ 誤文訂正、作文問題中心	
	標準 (中3・高1生向け)	1	① 動詞・時制	まだ英文法の基本事項に自信のない人向けの講座です。分野別に文法問題の考え方から伝授します。特に、体系的に理解の必要な「動詞と文型」「時制」「準動詞」「関係詞」の分野を集中的に扱います。
		2	② 準動詞	
		3	③ 関係詞	
英文読解	発展 (高2生向け)	4	① 空所補充問題、下線部和訳問題中心	英語を得意科目にしたい人向けの講座です。実際の入試レベルの問題を用い、読解問題を解く実践的な力を養成します。
		6	② 指示語内容説明問題、内容把握問題中心	
	標準 (中3・高1生向け)	4	①、②ともに構造分析、下線部和訳問題、内容一致問題の解法	英文の構造を正確に分析し、正しく文意を把握する方法を伝授します。下線部和訳から内容一致問題に至るまで、正答に辿り着くためのプロセスを丁寧に分かりやすく解説します。
		6		

Spire 化学		
講座名	ターム	内容
反応速度・化学平衡	2	<b>※注意：『化学基礎』全般、『化学』熱化学を学習済みの人が対象です。未習では参加できません</b> 『化学』反応速度と化学平衡を中心に学習します。深い理解を求められる分野であり、高3生や高卒生でも苦手とする人が多い分野です。特に、平衡という概念は化学の様々な単元に登場する重要な概念です。今のうちに、基礎からしっかりと理解することで、他の単元もクリアになってきます。この夏でライバルに差を付けよう！
物質質量・化学反応式	2	物質質量(モル)は化学計算の根幹をなす概念であり、これを完全に理解するだけでなく、徹底的に使いこなせるように演習しておくことが求められます。これを化学反応式と組み合わせることにより、量的関係を求められるようになります。医学部入試においては、短時間で正確に計算を求められる場面が多く、単に答えが合っていればよいというわけにはいきません。そこで、本講座では物質質量の概念を計算問題に着実に適用できるようにするだけでなく、できるだけ効率的かつ一般性のある解法を提示し、それを身につけてもらうことを目標にしました。さらに、化学反応式を作る練習をすることで、学習した単元の復習もできるように配慮しています。化学を得点源にしたい、やる気のあるSpire生の参加を心からお待ちしています！
酸塩基反応・酸化還元反応	3	<b>※注意：『化学基礎』酸塩基・酸化還元を学習済みの人が対象です。未習では参加できません</b> 酸塩基や酸化還元について、医学部入試で重視される項目に対する理解を深めます。入試がどのようなレベルで、どれだけの実力をいつまでに付けなくてはならないかということが、受講によって明らかになると思えます。『化学基礎』では化学の根幹をなす概念を扱っています。より深く理解して、今後の受験勉強に生かせるように配慮します。

Spire 生物		
講座名	ターム	内容
医学部受験攻略演習 ～「わかる」から「解ける」へ～	4	生物基礎範囲の入試演習を行い、生物基礎の定着を図ります(免疫を除く)。生物は、知識の暗記やノート作りに時間を取られてしまい、演習量が不足しやすい科目ですが、実際に問題を解く力を身につけるためには良質な問題演習を行う必要があります。早い段階で実際の入試レベルの問題に触れることで、目標とする学力が明確になり、その後の学習に大きな差がつかます。この講座を通じて生物を得意科目にしましょう。
医学部最頻出分野攻略 ～免疫～	5	生物基礎における医学部最頻出分野である「免疫」を攻略します。人体に関する分野でもあるので医学部入試では他学部に比べてやや深い内容まで問われることのある分野です。基本的な内容から一気に医学部入試レベルまで引き上げていくような講座になるのでSpire生に適した講座になります。

Spire 物理		
講座名	ターム	内容
力学①	4	『物理基礎』の力学を中心に扱い、さらに『物理』の力学にも触れ、受験を見据えた学習を進めていきます。 力学①：等加速度運動、落体の運動、力のつり合い、剛体のつり合い、運動の法則 力学②：仕事と力学的エネルギー、運動量と力積
力学②	5	

## 第1回 高1 医学部判定テスト / 第1回 高2 医学部判定テスト

医学部を志望するライバル達の中での実力を確認することができます。

Spire コース入学希望の方はこのテストを受験してください。(入学判定の資料とさせていただきます。)

	時間割	英語	数学	理科
2026年 8/30(日)	高2	9:00～10:00	10:15～11:15	11:30～12:30
	高1	9:00～10:00	10:15～11:15	